

平成 29 年度

学校法人 昭和大学 変更事業計画



学校法人 **昭和大学**

学校法人昭和大学 平成 29 年度変更事業計画

推進してきた平成 29 年度事業計画主要事業を、上半期の収支状況等に鑑み、以下の通り変更します。

【主要事業】

I. 法人

(1) 創立 90 周年記念事業

平成 30 年（2018 年）の創立 90 周年に向け、準備委員会を中心に記念誌の刊行、記念式典・祝賀会の開催や、記念イベントの実施等、本格的な準備を進めます。

(2) 上條記念館建設事業

創立 90 周年記念事業の一環として進めている上條記念館建設事業については、平成 31 年の竣工に向け、本年 4 月に着工します。

(3) 藤が丘病院再整備計画

藤が丘病院の機能を拡充し、その使命を果たすため、周辺の都市計画及び地域医療のニーズへの対応等を踏まえた将来計画の検討を進めます。

(4) 富士吉田校舎整備計画

学生の教育環境向上のため、講堂における視聴覚システムの更新等を行うとともに、富士山麓地域の豊かな自然環境の中における学生・職員の住環境の向上・福利厚生の実、省エネルギー対策の一環として、温泉の掘削を開始します。

(5) 富士吉田校舎敷地整備

旧職員宿舎周辺敷地の整備により駐車スペースを拡張し、環境の向上に努めます。

(6) 口唇口蓋裂センター整備

昭和大学病院に設置の唇裂口蓋裂センターを藤が丘病院に移転し、口唇口蓋裂医療の拠点として「昭和大学口唇口蓋裂センター」を開設します。また、口唇口蓋裂に関わる診療科の密接な連携のもと、適切な専門的治療を行える体制の充実を図ります。

Ⅱ. 教育

(1) 高大接続システム等の導入

将来の優れた医療人に成りうる学生を確保するため、高大接続システムや新たな入学者選抜としての特別協定校制度、ならびに医学部に導入している地域選抜方式をほかの学部においても導入します。

(2) 入試システム改修

歯学部・薬学部・保健医療学部の「地域別選抜試験」実施に伴い、入試システムの改修を行います。

(3) 教育研究の質の向上に関する中長期計画の推進

「教育研究の質の向上に関する中長期計画」を策定し、更なる教育の充実に努めます。

(4) 医学教育分野別認証評価受審準備

平成 30 年度の受審が決定した医学教育分野別認証評価については、準備委員会を中心に、詳細な運用の策定と改善策の実行についての検討を行い、カリキュラム等の充実に努めます。

(5) カリキュラムの充実

各学部において、カリキュラムの充実を図るとともに、学生授業評価アンケートを実施し、更なる教育の質の向上に努めます。

(6) 保健医療学部創設 20 周年

保健医療学部は昭和大学医療短期大学として開設され、その後改組し、20 年の節目を迎えます。より魅力的な学部運営を進めるとともに、記念誌の発行をいたします。

Ⅲ. 研究

(1) 昭和大学研究所の活動推進

腫瘍分子生物学研究所、臨床薬理研究所、発達障害医療研究所及びスポーツ運動科学研究所において、それぞれの特色を生かした研究活動を更に推進します。

(2) 外部資金による研究の促進

① 日本医療研究開発機構（AMED）採択研究の促進

昨年度採択された「NGS 技術を駆使した遺伝学的解析による家族性乳がんの原因遺伝子同定と標準化医療構築」及び「大腸がん抑制を可能とする、人工知能にもとづく内視鏡診断支援ソフトウェア」について、先進研究の促進に努めます。

②eICU 導入実証研究の促進

日本貿易振興機構（JETRO）による対内投資等地域活性化立地推進事業費補助金において、補助金獲得企業と共同で日本初の遠隔集中治療患者管理プログラム（eICU）を導入し、附属病院における本格的実証研究を促進します。

(3) 研究ブランディング事業

文部科学省私立大学等研究設備整備費等補助金である「(平成 28 年度)私立大学研究ブランディング事業」に採択され、8つの附属病院と附置研究所を有する医系総合大学としての本学の特徴を最大限に生かした研究活動に取り組み、本学の研究ブランドとしてアピールするとともに、その成果を社会へ還元します。

(4) 研究活動の推進

学術発展と研究者の育成のため、科学研究費補助金の申請増加及び採択率の向上に努めます。また、研究者への支援のための環境を充実させます。

IV. 国際交流

センター開設 25 周年の節目を迎えます。海外の姉妹校・協定校との活発な交流活動を推進するとともに、新たな海外実習・研修先の開拓、英語版ホームページの充実、学部留学生及び大学院留学生等の受入れ環境の整備等に取り組みます。

V. 診療

(1) 昭和大学病院再整備

中央棟竣工から 20 年、入院棟竣工から 37 年が経過し、外来・病棟機能等の見直しを図り、現代社会・地域のニーズの変化に対応する、より高度で安全な医療の提供を図るべく、整備に取り組みます。

また、がん診療連携拠点病院として放射線治療への高いニーズに応えるために、新リニアック装置の整備事業に着手します。

(2) 昭和大学病院附属東病院再整備

昭和大学病院の機能の再整備に併せ、効率的な病院機能の運用のため、診療科の見直し、外来・病棟機能の整備に努めます。

今年度は整形外科・リハビリテーション室設置に伴い、X線CT装置等の機器整備を行います。

(3) 電子カルテの導入整備

各附属病院における電子カルテ等の導入整備について、各附属病院の状況に応じた合理的な導入を進めます。

(4) 新専門医制度への体制整備

平成 30 年度に導入される新専門医制度に向け、各診療科において昭和大学独自の魅力ある専門研修プログラムを策定し、優れた専攻医獲得のための体制整備を引き続き推進します。

(5) 江東豊洲病院再整備

許可病床の増床に伴い集中治療室の再整備を行い、より社会・地域のニーズに対応できる医療体制の整備に努めます。

VI. 管理運営

(1) 管理運営体制の整備と円滑な大学運営

①収益事業の促進

寄付行為の目的である教育、研究、診療の更なる発展のため、その収益を大学経営に充てる収益事業を新たに行います。

②活性化推進の活動

法人・大学活性化・病院活性化推進プロジェクトを引き続き実施し、運営上の問題点を顕在化させ、その解決策を立案し、法人運営に迅速かつ具体的に反映させます。

③自己点検・評価活動の実施

特色ある本学独自の自己点検・評価を引き続き実施し、抽出した問題点を見直し、今後の短・中期的な課題として、その改善・改革案を策定・実施することにより、教育・研究・診療活動の充実に繋がります。

④寄付金募集活動の強化

昭和大学の発展、よりよい教育環境作りの実現に向け、創立 90 周年記念事業募金、昭和大学サポート寄付制度の募集活動を促進するとともに、地道な活動を通して、寄付文化の醸成に努めます。

⑤経営戦略の強化

法人・大学並びに附属病院の運営に関するデータを収集・分析し、経営改善策等の提言・実施のため、経営戦略情報室の強化に努めます。

(2) 施設設備の整備・活用

①情報ネットワークの再整備

総合情報管理センターを中心に、大学全体の情報ネットワーク環境の整備・管理を推進し、教育・研究等の支援に努めます。また、全附属病院にかかわる電子カルテの運営管理体制を整備します。

②校地・校舎取得

本学の将来における様々な事業活動の可能性を考慮し、適切に校地・校舎の取得を行います。

③旗の台校舎近隣不動産取得

将来のCサイトにおける建て替え計画に有効な旗の台校舎近隣物件を取得します。また、取得物件については当面収益事業物件として活用します。

(3) 広報活動の推進

学内外が求める情報について、大学ホームページやその他媒体を積極的に活用し、広報活動の強化を図ります。また、本学の知名度向上や、学生募集のための広報活動については、引き続き戦略的な活動を行います。

(4) 他大学・地域との連携強化・充実

連携協定を締結している自治体並びに大学との間で、定期的な協議会に加え、実務者による分科会において、活動を具現化し、連携の強化・充実に努めます。

主な事業計画

[法人]

- | | |
|--------------------------|----------------------------------|
| 1) 上條記念館建設事業 | 1 1) 大学 11 号館電源整備 |
| 2) 上條記念館設計・監理業務 | 1 2) 富士吉田自然教育園整備計画 |
| 3) 旗の台キャンパス C サイト基本構想策定 | 1 3) 富士吉田キャンパス S G S C 屋上・外壁改修工事 |
| 4) 旗の台 1 丁目庚申塚敷地整備 | 1 4) 富士吉田温泉掘削整備計画 |
| 5) 旗の台校舎近隣整備 | 1 5) 富士吉田校舎敷地整備 |
| 6) 旗の台校舎近隣不動産取得 | 1 6) 長津田運動場隣地整備 |
| 7) 口唇口蓋裂センター整備 | 1 7) 長津田運動場改修整備 |
| 8) 藤が丘病院再整備計画 | 1 8) 医学部附属看護専門学校外壁修繕工事 |
| 9) 大学 4 号館外壁改修工事 | 1 9) 烏山ハイツ解体整備 |
| 1 0) 大学 7 号館プール用ボイラー更新工事 | 2 0) 保養所整理 |

[教育・研究]

- 1) 学術情報基盤システム更新計画
- 2) 富士吉田校舎視聴覚システムデジタル化、講義収録機能・講義収録配信装置導入
- 3) 入試システム改修

[昭和大学病院]

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1) 医療機器等 | |
| (1) 電子カルテシステム | (5) 手術室内視鏡システム |
| (2) 透析清浄化システム | (6) 栄養科厨房改修工事に伴う機器 |
| (3) 手術室無影灯 | (7) 3 D カメラシステム |
| (4) 電動リモートコントロールベッド | (8) 生体情報モニタシステム |
| 2) 施設・設備整備（中央棟） | |
| (1) 中央監視盤・自動制御設備更新工事 | (3) 昭和大学病院整備計画 |
| (2) 医療用吸引ポンプ更新工事 | |
| 3) 施設・設備整備（入院棟） | |
| (1) ハロン消火設備更新工事 | (4) 栄養科厨房改修工事 |
| (2) 蒸気ボイラー更新工事 | (5) 昭和大学病院機械式駐車場改修整備 |
| (3) C V C F 更新工事 | (6) 昭和大学病院駐車場改修整備 |

[昭和大学病院附属東病院]

1) 医療機器等

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| (1) 電子カルテシステム | (3) 整形外科・リハビリテーション室設置に伴う機器 |
| (2) デジタル一般X線撮影システム | |

2) 施設・設備整備

- | | |
|------------------|-------------------------|
| (1) 冷暖房機器更新工事 | (3) 空調ドレン配管更新工事 |
| (2) 自動火災報知設備更新工事 | (4) 整形外科・リハビリテーション室設置工事 |

[藤が丘リハビリテーション病院]

1) 施設・設備整備

- | | |
|---------------|-------------|
| (1) 中央監視盤更新工事 | (3) 空調機更新工事 |
| (2) 屋上防水工事 | |

[横浜市北部病院]

1) 医療機器等

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| (1) 読影システム | (6) 一般ベッド更新 |
| (2) 電子カルテシステム（部門システム一部） | (7) 高圧蒸気滅菌装置 |
| (3) 骨塩定量検査装置 | (8) 超音波診断装置 |
| (4) 循環器用超音波診断装置 | (9) MICS 器械セット/MICS カメラシステム |
| (5) 神経モニタリング器械 | (10) 汎用超音波画像診断装置 |

2) 施設・設備整備

- | | |
|----------------|--------------------|
| (1) 病棟自動ドア改修工事 | (2) パッケージエアコン更新・整備 |
|----------------|--------------------|

[江東豊洲病院]

1) 医療機器等

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| (1) 電子カルテシステム（重症系部門システム） | (3) 集中治療室整備に伴う機器購入 |
| (2) ベッドサイドモニター | |

2) 施設・設備整備

- | |
|------------------------------|
| (1) ガスコージェネレーション廃熱利用熱交換器設置事業 |
| (2) 集中治療室整備 |

[豊洲クリニック]

1) 医療機器等

- | |
|------------|
| (1) X線TV装置 |
|------------|

[烏山病院]

1) 医療機器等

(1) 電子カルテシステム

(2) 自動錠剤分包機

[歯科病院]

1) 施設・設備整備

(1) 吸収式冷凍機分解整備工事